

神辺東中学校 クロームブック使用方法について

生徒指導部

1 目的：クロームブックの使用法を今一度確認し情報モラル・セキュリティの観点から生徒が安心して学校で使用していくために教職員で使用方法の確認をし生徒に伝達する。

2 使用方法について

①クロームブックはGIGAスクール構想の実現達成のために学校・家庭で連続した学習ができるように貸し出されているものである。

②授業での主な活用例

- ・ 検索サイトを活用した調べ学習、調べ学習を行ったり思考ツールを活用し学習内容に対する思考を深める
- ・ Google Workspace for Education, Loilo-note を利用し一人一人の考えをまとめたり発表したり、リアルタイムで考えを共有する学習
- ・ 一人一人の学習状況に応じた個別最適学習や双方向的な学習

3 使用に関する留意点

①個人情報の保護について

- ・ 写真撮影や音、映像を録音するときは相手の許可（肖像権等）を必ずとること。（学校外での活動で使用する場合）
- ・ 自分や他人の個人情報（画像・音声）をインターネット上に公開しないこと。

②著作権について

- ・ 他人の作品や表現を尊重し、使用しないこと。

③安全性やネットワーク上のルール、モラルについて

- ・ アカウント名やパスワードは自分で管理し、忘れないように各自で大切に保管すること。
- ・ 不特定多数の人がインターネットを使用しています。状況に応じて使用の判断をすること。

④上の①～③の観点から生徒が安心してクロームブックを使用するために、

- ・ 休憩時間中のクロームブックの使用は禁止とします。

⇒約束を守れなかった場合はその場で預かり、端末を扱う上でのルールについて考えさせ、放課後に保護者に来校していただく等して今後の使用方法の確認をして返却をします。

- ・ 授業前は机の中に保管し、授業者の指示を受けてから机に出し使用すること。

⇒指示に従わない場合はその場で預かり放課後、個別指導を行う。

- ・ クロームブックは原則家庭に持ち帰り責任をもって管理すること。難しい場合（突然の雨など）は担任に申し出て職員室で保管する。（絶対に教室に置きっぱなしにしないこと）